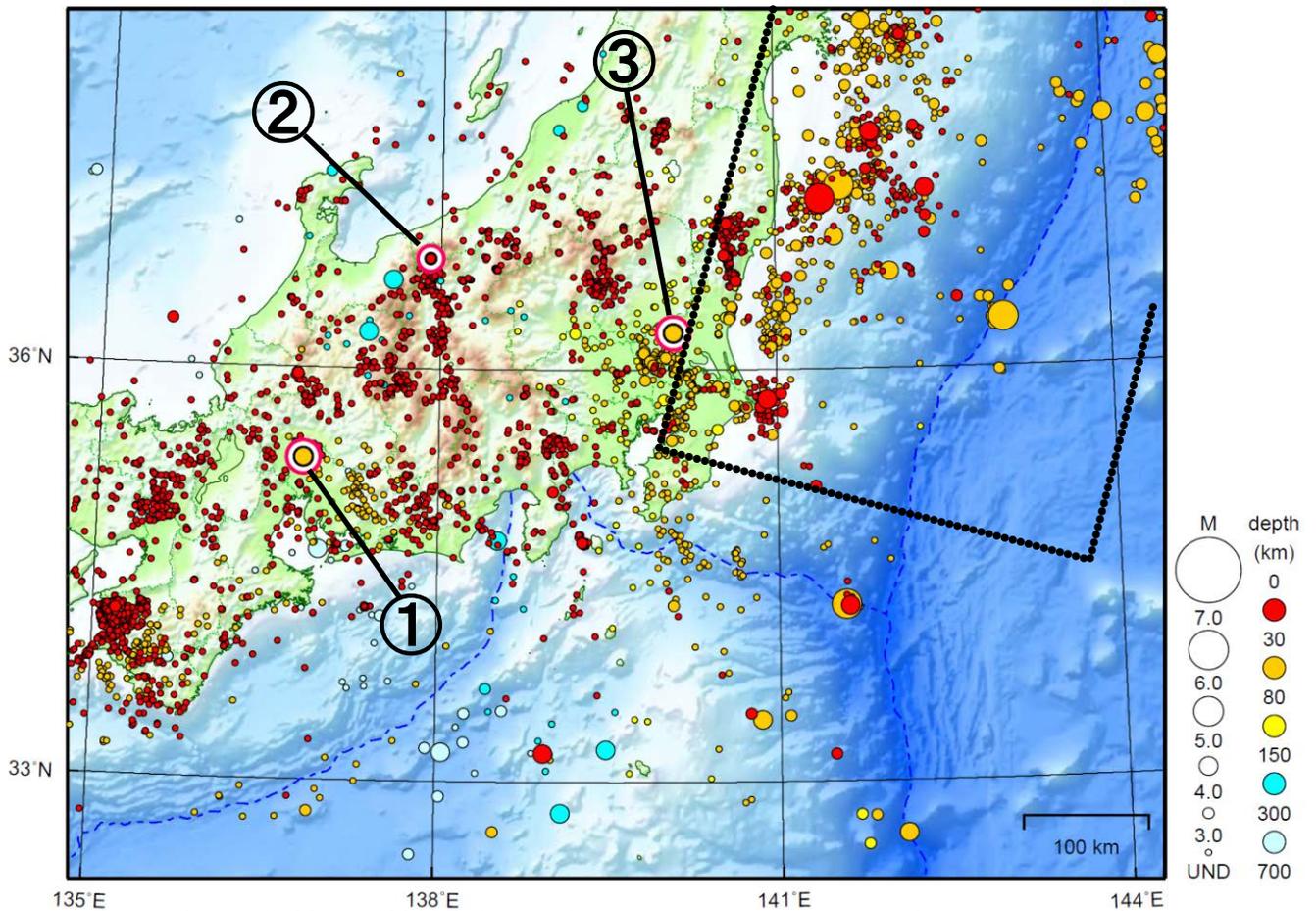


関東・中部地方

2015/03/01 00:00 ~ 2015/03/31 24:00

N=4701



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 3月4日に愛知県西部*で M4.6 の地震（最大震度 4）が発生した。

※情報発表に用いた震央地名は〔岐阜県美濃中西部〕である

② 3月24日に長野県北部で M3.8 の地震（最大震度 4）が発生した。

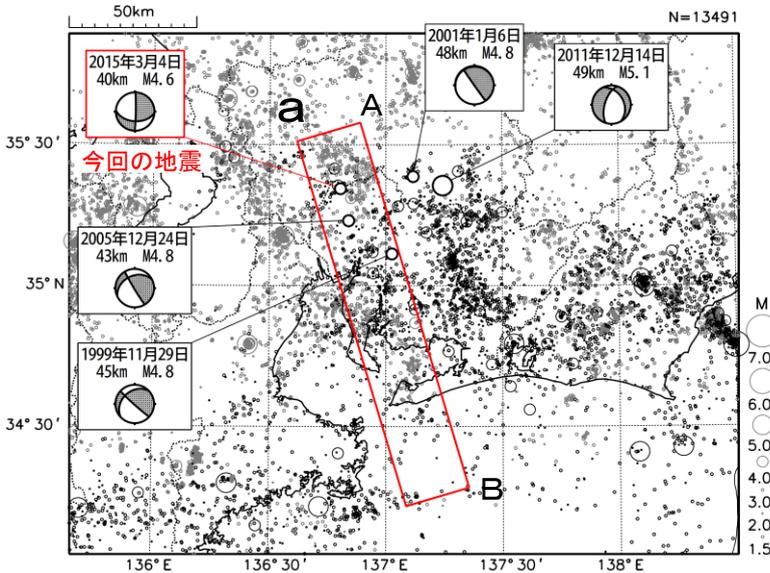
③ 3月24日に茨城県南部で M4.6 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

3月4日 愛知県西部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔岐阜県美濃中西部〕である。

震央分布図
(1997年10月1日～2015年3月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 1.5$)
20kmより深い地震を濃く表示

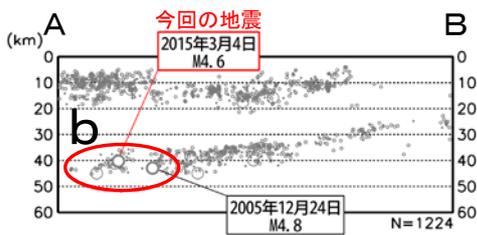


2015年3月4日00時04分に愛知県西部の深さ40kmでM4.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構は、北東-南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

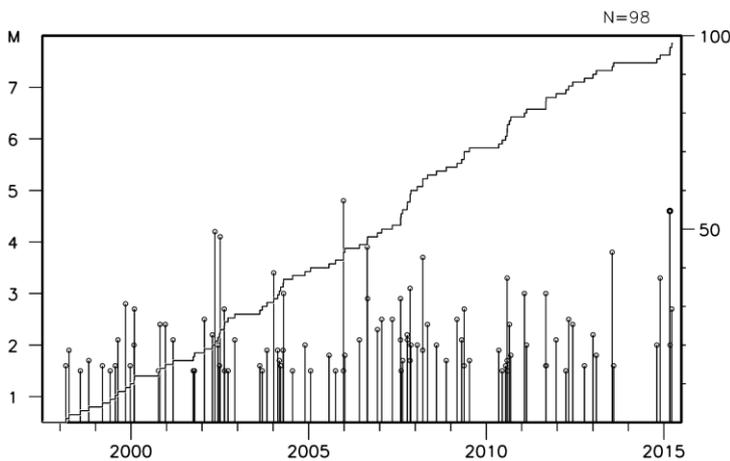
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震が時々発生している。2005年12月24日にはM4.8の地震（最大震度4）が発生した。この地震により、負傷者1人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M5.0以上の地震が時々発生している。1925年7月7日にM5.6の地震が発生し、煙突や塀が倒壊する被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

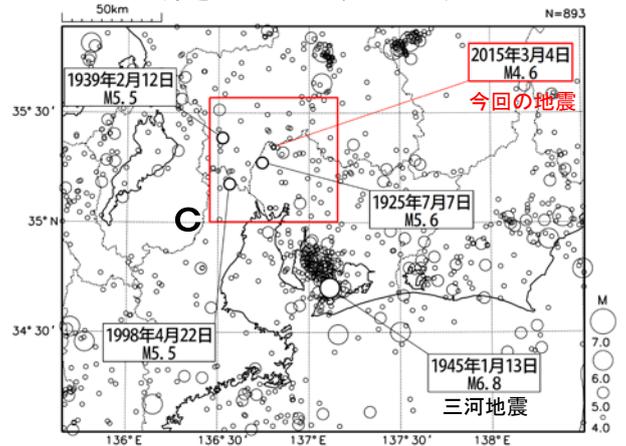
領域a内の断面図(A-B投影)



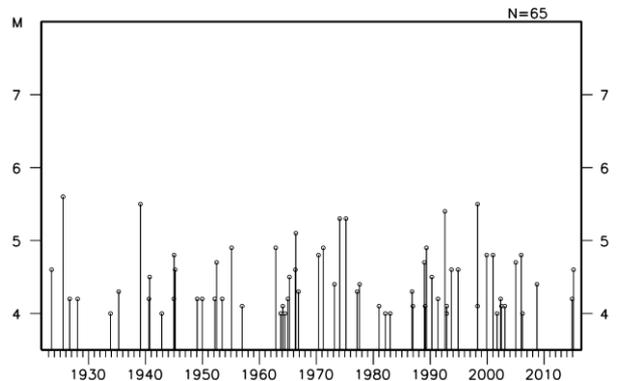
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2015年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.0$)

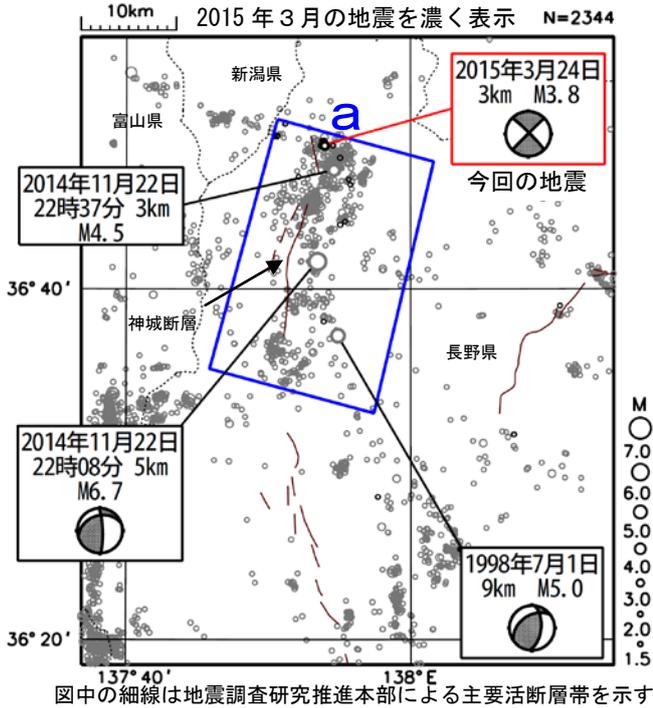


領域c内のM-T図



3月24日 長野県北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2015年3月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.5$)



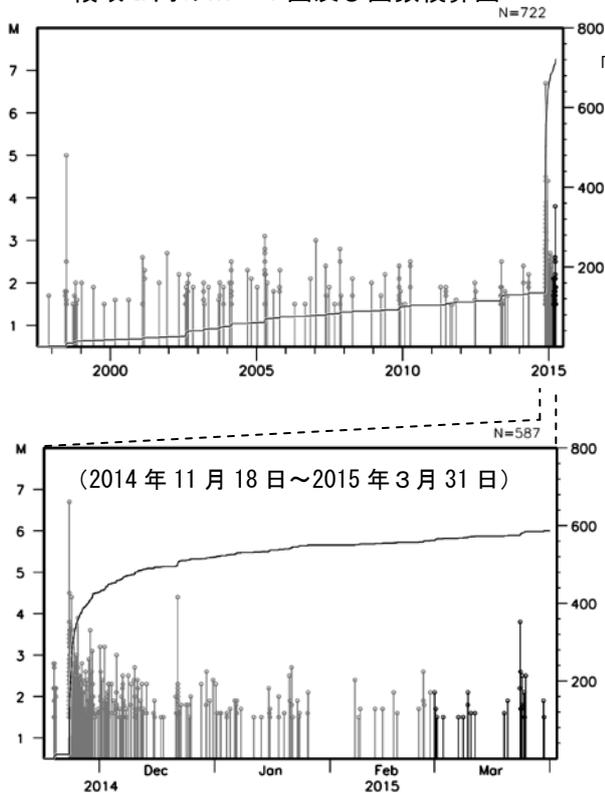
2015年3月24日01時06分に長野県北部の深さ3kmでM3.8の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震は、2014年11月22日に発生した長野県北部の地震(M6.7、最大震度6弱)の余震域内(領域a)で発生した。

2014年11月22日の長野県北部の地震の余震活動は徐々に低下している。

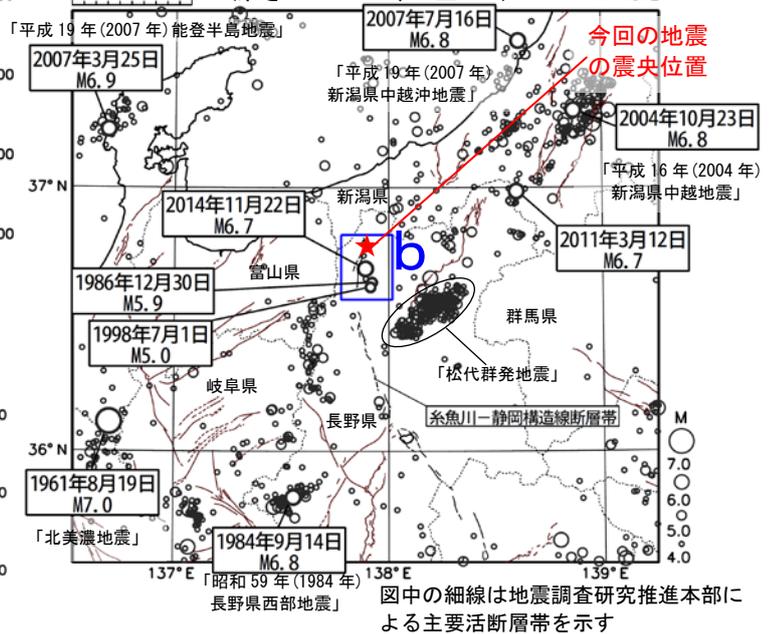
1997年以降の活動を見ると、領域a内では、1998年7月1日にM5.0の地震(最大震度4)が発生している。また、2014年11月22日のM6.7の地震により、負傷者46人、住家全壊77棟などの被害が生じた(平成27年1月5日現在、総務省消防庁による)。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域b)では、1986年12月30日にM5.9の地震(最大震度4)が発生し、道路被害や石垣崩落などの被害を生じた(「日本被害地震総覧」による)。

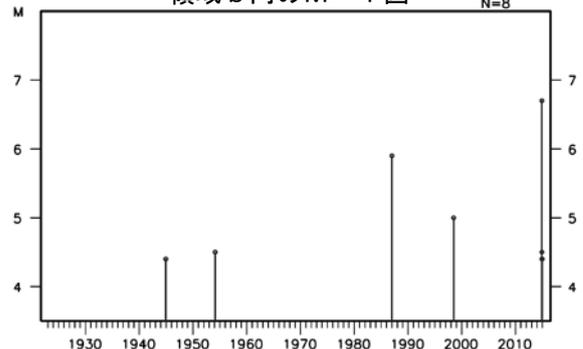
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2015年3月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 4.0$)

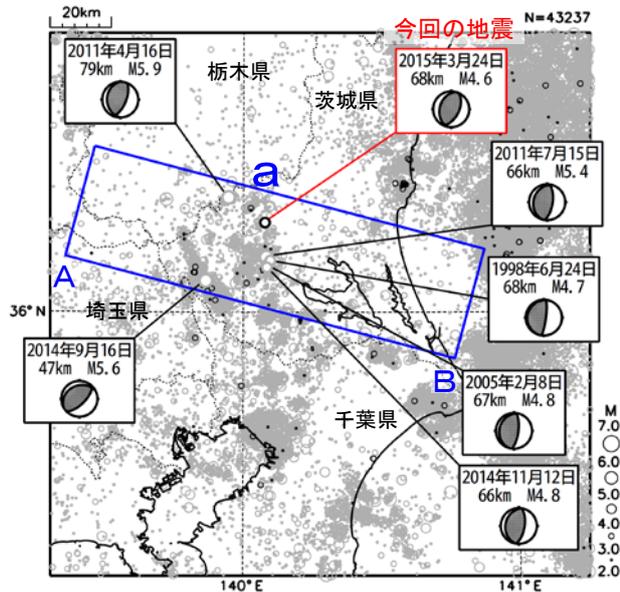


領域b内のM-T図



3月24日 茨城県南部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2015年3月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
 2015年3月の地震を濃く表示



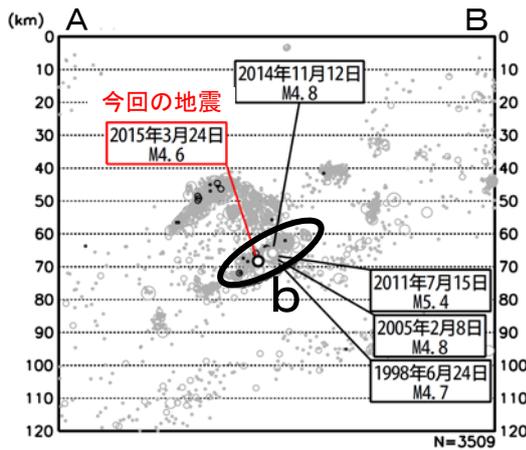
2015年3月24日13時53分に茨城県南部の深さ68kmでM4.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)ではM4.0を超える地震が時々発生している。

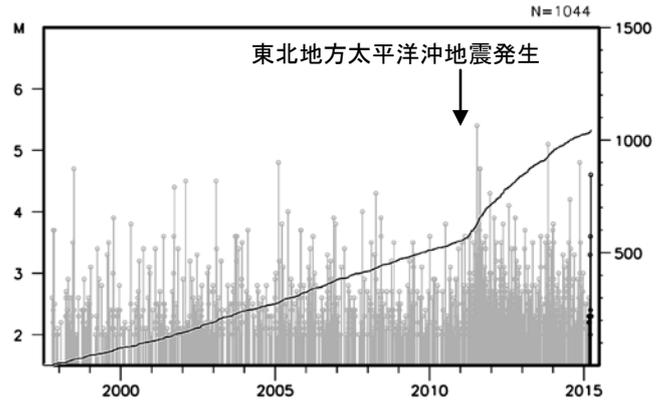
なお、この領域では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生以降、2012年にかけて、以前より地震活動が活発となっており、2011年7月15日にはM5.4の地震(最大震度5弱)、2014年11月12日にはM4.8の地震(最大震度4)などが発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0程度の地震が時々発生している。

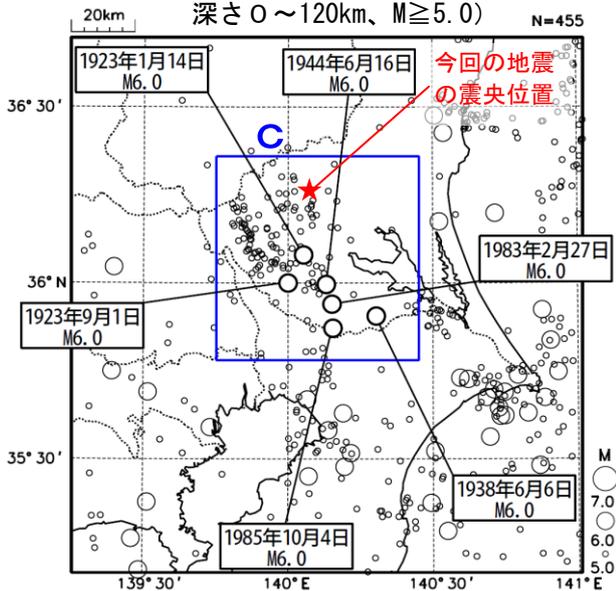
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1923年1月1日～2015年3月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図

